

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】 令和 4 年 7 月 26 日

評価対象事業		評価者	都市計画課担当課長 永井 淳一	
まち-07	都市計画運営事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	都市計画課(都市計画担当)
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	市街地整備	施策の方針	市街地整備の推進

1 事業の目的

対象	市全域の土地利用・まちなみ
意図	都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、もって市域の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与するため。
効果	まちづくりの基本理念である「くらしに自然・歴史・文化がいきる古都鎌倉」(鎌倉市都市マスタープランより)を目指す。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 都市計画に関する事項の調査・審議のため都市計画審議会を運営するとともに、都市計画の決定・変更等の手続を行った。 都市計画関連情報の更新に伴う都市計画図等の修正・印刷を行い、活用・販売した。 人口減少や少子高齢化社会に対応し、持続可能なまちづくりを実現するため、コンパクトシティ形成に向けた取組みの一環として、立地適正化計画を令和元年度から3か年で策定した。 令和2年9月の改正都市再生特別措置法施行に伴い、立地適正化計画防災指針を作成した。 都市計画業務支援システムを活用し、業務効率化を図った。 都市計画法第6条の規定に基づき、都市政策の企画立案及び都市計画の運用に資するため、都市計画基礎調査を実施した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値)	事業費(決算/当初)(千円)	指標(目標値)	
01	都市計画審議会運営事務	都市計画審議会委員報酬等	-	- / -	-	-	
				438 / 528	528		
02	都市計画図発行事務	印刷製本費	-	- / -	-	-	
				1826 / 2002	1,947		
03	都市計画関連データ情報管理事務	都市計画業務支援システム保守業務委託	-	- / -	-	-	
			671 / 671	671			
		都市計画関連データ等修正業務委託	-	- / -	-	-	
			847 / 847	847			
		都市計画情報提供サービス業務委託	-	- / -	-	-	
		264 / 264	264				
		都市計画業務支援システム用機器賃借料	-	- / -	-	-	
			385 / 385	385			
		都市計画業務支援システムMicrosoftEdge対応改修業務	-	- / -	-	440	
04	都市計画基礎調査業務委託事業	都市計画基礎調査業務委託料	-	- / -	-	0	100.0%
05	立地適正化計画作成事業	立地適正化計画策定業務委託料	立地適正化計画の方針、都市機能誘導区域、居住誘導区域及び誘導施設の検討(進捗率)	100% / -	-	-	100.0%
				9031 / 9031	0		
		立地適正化計画防災指針作成業務委託料	-	- / -	-	0	100.0%
				5544 / 7282			
06	一般事務経費	消耗品費等	-	- / -	-	-	
				258 / 311	390		
		財源内訳	国県支出金	11,947 / 13177	0		
			地方債	/			
			その他特定財源	147 / 300	300		
			一般財源	20,466 / 24465	5,172		
			事業費の合計(千円)	32,560 / 37,942	5,472		
		人件費(千円)		54,409	47,416		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	6.0	7.0	6.0			
会計年度任用職員	1.0	1.0	1.0			

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	都市計画審議会運営事務	指標設定しない(都市計画決定及び変更案件等がある場合に、審議会に付議、諮問及び報告するものであり、指標設定には馴染まないため)	都市計画決定、変更等にあたり、審議会の意見を聞くことは都市計画法等に定められている。	新型コロナウイルス感染対策のためオンライン併用開催としたため、準備に時間を要していたが、事務の効率化を図り、準備時間の短縮に努めた。 今後もさらに会議の効率化に努めたい。
02	都市計画図発行事務	指標設定しない(都市計画図等は、都市計画決定及び変更等があった場合に修正し、印刷するものであるため、指標設定には馴染まない)	都市計画図等は、市民、職員等に幅広く使用されるものであり、都市計画の内容を周知するために必要である。	令和3年度の都市計画図決定・変更を踏まえ、都市計画図等の印刷を行い、行政資料コーナーでの販売等を通じて市民に周知している。インターネットでの都市計画情報の公開等を踏まえ、令和3年度は印刷部数を減じた。 さらなる周知を図ることで、効率化に努めたい。
03	都市計画関連データ情報管理事務	指標設定しない(都市計画情報提供サービスは、市民サービスの向上を図るためのものであり、それに対する目標値の設定、また、確認が困難なため、指標設定には馴染まない。また、保守業務、データ修正業務及び都市計画業務支援システム用機器の賃借については、日々の都市計画業務に必要な不可欠なものであるため、指標設定には馴染まない)	都市計画情報を適切に管理し、市民に提供するために、迅速、正確な市民サービスに寄与している。	都市計画情報提供サービスの公開について、市民、業者等に対し、周知が行き届いていないため、チラシの作成及び窓口での声掛けを行い、市民サービスの向上に努める。
04	都市計画基礎調査業務委託事業	指標設定しない(都市計画基礎調査業務委託事業は、都市の現状及び動向を把握するためのものであり、それに対する目標値の設定、また、確認が困難なため、指標設定には馴染まない。)	都市計画法第6条の規定に基づき、都市政策の企画立案及び都市計画の運用に資するための都市計画基礎調査である。	都市計画法第6条の規定に基づき、適切に事業を行う。
05	立地適正化計画作成事業	令和元年度から3ヶ年で立地適正化計画を策定する事業であり、計画の方針、都市機能誘導区域、居住誘導区域及び誘導施設を検討し、計画を策定及び公表するため、上記の進捗度を指標とする。また、令和2年の都市再生特別措置法改正を踏まえ、あわせて防災指針を作成する。	立地適正化計画策定業務は鎌倉市都市マスタープランの内容に沿った事業であり、第3次鎌倉市総合基本計画で目指すまちづくりを推進するものである。	令和2年9月の都市再生特別措置法の改正により、改正内容を踏まえた防災指針の検討が必要になったため、防災指針を作成するとともに、指標とした各検討を経て、令和4年3月に立地適正化計画を策定・公表した。 今後は計画の運用を行っていく予定である。
06	一般事務経費	-	-	-

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない	
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	1 実施済み	
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない	
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある	
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない	
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である	
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない	
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2 市民等と協働して適切に事業を実施している
		協働実施済の場合のパートナー	市民

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
・都市計画図等の活用・販売、都市計画支援システムの活用及び都市計画情報提供サービスにより、広く都市計画情報を公開し、また、問い合わせ等に迅速に対応していく。					
・立地適正化計画を予定どおり、令和3年度中に策定及び公表を行った。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--